

- ☆2018春季生活闘争ミニマム賃金運動アピール
- ☆国際女性デー/地協駅頭行動
- ☆春闘速報
- ☆第89回埼玉県中央メーデー開催のお知らせ
- ☆組合役員教育プログラム実務講座お知らせ
- ☆2018ワークルール検定
- ☆男女平等参画社会「標語」募集/もうすぐ選挙/4月の行動日程
- ☆あけぼのビル

「経済の自立的成長」「社会の持続性」を実現し、 働く者すべてに安心、安定を!

～県民生活の維持・向上をはかる、「けん引役」としての運動を～

2018春季生活闘争2次行動 ミニマム賃金運動アピール

3月6日(火)18時より、大宮駅東口駅頭において、先行中核組合の交渉追い上げ、中堅・中小組合の交渉支援、また、連合埼玉がおこなった賃金実態調査結果から設定した「ミニマム賃金」以下をなくし、地域において不合理な賃金格差を是正することで「底上げ・底支え」「格差是正」を実現しようというミニマム賃金運動アピールを目的に、執行部、構成組織とともに街頭宣伝行動をおこなった。

冒頭、近藤会長より「2月14日の統一要求日以降、春闘が本格的にスタートした。第1先行組合では、後半に入り、3月14日の集中回答日に向け、断続的に交渉の追い上げをはかっている状況にある。連合が2月26日に公表した要求集計結果では、要求を提出した3,009組合のうち月例賃金改善を要求した組合は2,791組合。昨年同時期より105組合増となり、賃上げ要求のすそ野が広がってきている。また、平均賃金方式で要求を提出し金額が集計できる2,359組合の要求水準は、9,200円(3.12%)、そのうち300名未満の中小組合1,553組合の要求水準は8,171円(3.27%)。引き上げ率では全体を上回っており、規模間格差是正の取り組みが広がっている。今春闘は、昨年までに作り上げてきた春闘の流れを継続・強化し、『底上げ・底支え』『格差是正』の実現に向け、力強く進めると同時に、すべての労働者の立場に立った働き方の実現に向けて、取り組む闘いである。賃金は上がるものという最低限の常識を日本全体に取り戻していかななくてはならない。各構成組織の健闘と共に、私たち連合埼玉も、世論喚起を含めたバックアップを精一杯おこなっていく」と挨拶があった。

その後、自動車総連、JAM埼玉、JEC連合、基幹労連、国公総連より交渉状況の報告や決意表明をおこない、続いて青年委員会より、若者の視点から、同一労働同一賃金と奨学金制度に関する訴えをおこない、大宮駅頭での行動を終了した。

連合埼玉は、この運動をつうじ、地場・中小労組の賃金決定要素である地域における賃金水準(相場)を明確にしつつ、地域の賃金水準を引き上げるため、地域共闘の取り組みを一層進め、組織労働者の成果を非正規・未組織労働者へ波及させるため各種行動をおこなっていく。2018春季生活闘争に対する引き続きの支援、協力をお願いする。



近藤会長

山本副会長
(自動車総連)小嶋執行委員
(JAM埼玉)藤田執行委員
(JEC連合)天沼執行委員
(基幹労連)高島執行委員
(国公総連)青年委員会
佐藤委員長

ティッシュ配り

平等・対等に働くことのできる男女平等社会を目指して!

3. 8国際女性デー

3月8日が国際女性デーであることから、3月6日(火)の2018春季生活闘争ミニマム賃金アピールにあわせ、女性委員会より男女平等課題解決に関するアピールをおこなった。当日は、女性委員会幹事より、賃金・労働条件向上の象徴であるラスク(パン)も配布した。「3.8国際女性デー」は、1857年にニューヨークで起きた工場火災で、多くの女性たちが亡くなったことを受け、3月8日に低賃金・長時間労働に抗議する集会が開かれたことを起源としており、国連においてこの日を「女性の権利と平等のために闘う記念日」と位置づけている。

【アピール概要】

連合2018春季生活闘争「3.8国際女性デー」は、“ハラスメントや暴力を見抜く力をつけ、解消する取り組みを進めよう”をテーマにSOGI(性的指向・性自認)に関するハラスメントを含めたあらゆるハラスメント・暴力を許さない取り組みを進めることとしている。また、私たちは職場の根強い性別役割分担意識の払拭に向けて、2018春季生活闘争の取り組みをつうじ「男女間賃金格差の是正」「男女平等の推進」「育児や介護と仕事の両立にむけた環境整備」など職場の男女平等の実現に向け取り組んでいる。すべての女性が、活躍できる環境を整備するために、職場における課題を把握・分析し、改善をはかっていくことが必要である。



女性委員会 並木幹事



女性委員会 中里幹事



参加した女性委員会のみなさん

2018春季生活闘争

1次・2次行動：街頭宣伝・地域協議会駅頭行動

連合埼玉および各地域協議会は、1次行動を2月7日(水)～23日(金)と2次行動を3月7日(水)～23日(金)のそれぞれの期間に街頭宣伝・駅頭行動をおこなった。

この行動では、すべての働く人の処遇改善を訴え、また、地域ミニマム運動のアピールをおこなっている。



川口・戸田・蕨地域協議会(蕨駅)



川越・西入間地域協議会(川越駅)



比企地域協議会(東松山駅)



西部第四地域協議会(狭山市駅)



本庄・児玉郡市地域協議会(本庄駅)



北埼玉地域協議会(羽生駅)

連合：2018春季生活闘争 第2回回答集計結果(3月23日現在)

連合は3月23日(金)、2018春季生活闘争 第2回回答集計結果を公表した。

【概要】

- 第2回回答集計では平均賃金方式による賃金引上げ回答のみを集計した。第1回回答集計結果比541組合増の1,216組合が回答を引き出した。
- 全体としては、第1回回答集計結果を若干上回る結果となった。第2回回答集計結果が第1回を上回るのは、2016年以来である。
- 集計組合員数による加重平均では、企業規模にかかわらず、率・額ともに昨年同時期を上回った。全体では6,508円・2.17%となり、昨年同時期比で284円増・0.12ポイント増となった。組合員300人未満の中小組合では5,468円・2.10%となり、昨年同時期比で416円増・0.10ポイント増となった。
- 業種別の集計は次回回答集計から実施する。同様に、今次闘争において賃上げと並ぶ大きなテーマである「すべての労働者の立場にたった働き方の見直し」等の取り組み状況については、一時金や割増率などとともに、次回から報告する。

1. 賃金引き上げ <第2回回答集計結果(3月23日)公表>

平均賃金方式(集計組合員数による加重平均)

平均賃金方式		2018回答(2018年3月23日公表)			昨年対比	2017回答(2017年3月24日公表)		
		集計組合数	定昇相当込み賃上げ計			集計組合数	定昇相当込み賃上げ計	
		集計組合員数	額	率		集計組合員数	額	率
		1,216 組合 1,795,413 人	6,508 円	2.17%	284円 0.12 ポイント	1,243 組合 1,776,207 人	6,224 円	2.05%
300人未満 計		628 組合 68,589 人	5,468 円	2.10%	416円 0.10 ポイント	657 組合 71,556 人	5,052 円	2.00%
～99人		342 組合 15,632 人	4,628 円	1.97%	233 円 0.09 ポイント	357 組合 16,123 人	4,395 円	1.88%
100～299人		286 組合 52,957 人	5,740 円	2.13%	482円 0.09 ポイント	300 組合 55,433 人	5,258 円	2.04%
300人以上 計		588 組合 1,726,824 人	6,553 円	2.17%	276円 0.12 ポイント	586 組合 1,704,651 人	6,277 円	2.05%
300～999人		295 組合 165,028 人	6,011 円	2.15%	454円 0.14 ポイント	302 組合 171,003 人	5,557 円	2.01%
1,000人～		293 組合 1,561,796 人	6,614 円	2.17%	254 円 0.12 ポイント	284 組合 1,533,648 人	6,360 円	2.05%

※2018年と2017年で集計対象組合が異なるため、「引上げ額」と「引上げ率」の昨年対比は整合しない。

2. 非正規労働者賃金引上げ <第1回回答集計結果(3月16日公表)>

時給	2018回答(2018年3月16日公表)			昨年対比	2017回答(2017年3月17日公表)		
	集計組合数	賃上げ額	平均時給(参考値)		集計組合数	賃上げ額	平均時給(参考値)
	集計組合員数				集計組合員数		
単純平均	81 組合	25.98 円	999.89 円	2.33 円	44 組合	23.65 円	978.77 円
	473,201 人	27.04 円	974.94 円	7.70 円	325,559 人	19.34 円	949.73 円
加重平均	31 組合	5,496 円	2.65%	137 円	18 組合	5,359 円	2.60%
	12,251 人	4,422 円	2.08%	▲532 円	11,193 人	4,954 円	2.39%

平和・人権を守り、あらゆる差別をなくそう！
働く者のための働き方改革をすすめ、すべての仲間と結集しよう！

連合埼玉「第89回埼玉県中央メーデー」開催！

連合は21世紀のメーデーを「平和」「人権」「労働」「環境」および「共生」をテーマに、N G O、N P Oとの連携による市民型のメーデーとして開催しています。連合埼玉では「第89回埼玉県中央メーデー」を、「クラシノソコアゲ応援団！RENGOキャンペーン」との連携を軸とし、東日本大震災からの復興支援としてだけでなく、非正規労働者やN P Oの方々にも参加していただき、応援している人、応援される人が集い、連携を強めることで、働くことを軸とする安心社会の実現に向けたメーデーとして開催します。

また、昨年に引き継ぎ、フードバンク活動のひとつである「フードドライブ」を実施します。ご家庭で眠っている食品がありましたら、是非、メーデー会場へお持ちください。いただいた食品はNPO法人「フードバンク埼玉」をつうじて、県内の生活困窮者やこども食堂などへお配りします。皆さまのご協力をお願いいたします。

日 時	2018年4月28日(土)9:00~12:00
場 所	さいたま市「鐘塚公園」(大宮駅西口 ソニックシティ横)
規 模	5,000名
内 容	◆アトラクション①「銀座本店」(ダンスチーム) ゆるキャラ出演予定(コパトン、つなが竜ウ、ふつかちゃん、ガーヤちゃん) ◆メーデー式典 ◆お楽しみ抽選会 ◆アトラクション②「怪盗戦隊ルパンレンジャーvs警察戦隊パトレンジャー」
その他	◆各種模擬店 ・ドリンクコーナー ・浪江焼きそば ・物産品コーナー(岩手・宮城・福島・熊本・大分) ・NPO法人商品販売コーナー ・埼玉県労協コーナー ◆展示・相談コーナー ・中央労金、全労済、パルシステム埼玉 ◆カンパ活動 ・ふれあい募金に活用します。 ◆フードドライブ(共催・フードバンク埼玉)

フードバンクとは？

品質には問題がないにも関わらず、包装の破損や印字ミス、賞味期限が近づいた等の理由で廃棄されてしまう食品等を、企業や個人から引き取り、必要としている福祉施設や生活困窮者へ無償で提供する活動です。

メーデーのようなイベントなどで、参加者が家庭で眠っている食品を会場に持ち寄り、それらをまとめてフードバンク等へ寄贈するのがフードドライブです。

●寄贈いただきたい食品

- ☐ 穀類(お米、乾麺等)
- ☐ 保存食品(缶詰、瓶詰等)
- ☐ レトルト食品(カレーなど)
- ☐ ギフトバック(お歳暮、お中元等)
- ☐ 調味料各種、食用油
- ☐ 乾物(ふりかけ、お茶漬、のりなど)

寄贈していただく際の注意事項

- ◆ 常温保存が可能であること
- ◆ 賞味期限が明記してあるもの
- ◆ 賞味期限が3ヶ月以上あるもの
- ◆ 未開封であるもの
- ◆ 破損等なく、品質に問題がないもの
- ◆ お米は常識の範囲内で古くないもの

※メーデー前夜祭

地域協議会	開催日時	開催場所
さいたま市	4月27日(金)18:15~	市民会館おおみや小ホール

※地域メーデー

地協名	開催日時	開催場所
本庄・児玉郡市	4月22日(日)10:00~	本庄市役所 南側駐車場
秩 父	4月22日(日)9:00~	秩父ミュージックパーク野外ステージ
北埼玉	5月 1日(火)9:30~	行田市 さきたま古墳公園
	5月 1日(火)10:00~	羽生市 中央公園自由広場



【第89回埼玉県中央メーデー&地域メーデーポスター】

組合役員教育プログラム(実務講座)開講します

組合役員教育プログラム(実務講座)を5月12日(土)より開講します。

実務講座は、組合活動に役立つ具体的な手法や知識を学ぶことができる内容となっています。申し込みは5月7日(月)までとなっております。参加は全て無料です。多くの方の参加をお待ちしております。

【日時】

- ⑨5月12日(土) 14:00～18:00
- ⑩5月16日(水) 14:00～18:00
- ⑪5月19日(土) 14:00～18:00
- ⑫5月23日(水) 14:00～18:00
- ⑬5月26日(土) 14:00～18:00
- ⑭5月30日(水) 14:00～18:00

【場所】

あけぼのビル3階会議室

◆実務講座の内容

	三六協定の実務(時間外労働と休日労働)
⑨	・組合員にとって最も重要な労働時間や時間外・休日労働・代休・振休・手当について理解する
	団体交渉・労使協議の進め方
⑩	・交渉で目指すべきWin-Winのスタンスや、労使協議内容の組合員との対応方法を学ぶ
	労働組合が取るべき経営対策活動とは？
⑪	・「問題追及型」から「問題解決型」への転換を学ぶ(労使の信頼関係を基盤とした経営対策)
	メンタルヘルスと職場での取り組み方
⑫	・メンタルヘルスの基本的な考え方と現場での予防・対策などの取り組み方を学ぶ
	キャリア開発(より良い働き方を考える)
⑬	・組織内キャリア開発を軸に、「働く力」「雇われる能力」を高める参加型研修を行う
	ミッション・ビジョンの重要性(過去から未来へ)
⑭	・組織としてミッション(使命)とビジョン(ありたい姿)の重要性を知る(グループディスカッションなど)



中央ろうきん ■2018年3月1日現在

つみたてNISA

口座開設

キャンペーン

NISAの制度を賢く使って、
積立投資をはじめてみませんか。

キャンペーン期間 2018年4月1日(日)～2018年9月30日(日)

つみたて NISA 口座を新規開設し、開設した口座を利用して定額買付サービスを契約した方に

UCギフトカード 1,500円分をプレゼント!

※一般 NISA 口座を保有されている方が、つみたて NISA 口座を選択された場合は、本キャンペーンの対象外です。
 ※2017年度下期の「つみたてNISA口座開設キャンペーン(2017年10月～2018年3月に実施)」対象者は本キャンペーンの対象外です。

▶ 商品・キャンペーンの詳細は〈中央ろうきん〉埼玉県本部まで TEL:048-836-5511

今年度、埼玉県でも初級開催！！

～「ワークルール検定2018・春(初級・中級)」のご案内～

「長時間労働」や「過労死」、「パワハラ」といった職場の問題はなかなか解消されず、連合に寄せられる労働相談も増え続けています。これらの問題は、ワークルールの知識があれば未然に防止できたり、解決できたりすることもあります。「ワークルール検定」は、働くうえで知っておきたい労働法について、正確な知識を獲得するための検定制度です。連合は、ワークルール普及に社会的責任を果たす観点から、検定を主催している(一社)日本ワークルール検定協会(会長:道幸哲也北海道大学名誉教授)に参画しています。働く人だけでなく、会社にとってもコンプライアンスの推進や人材の確保につながる働きやすい職場づくりにワークルールの知識が役に立ちます。労使双方に役立つ検定であることから、厚生労働省や日本生産性本部もこの検定を後援しています。

つきましては、組合員の意識啓発や、組合役員教育として、積極的なご参加をお願いいたします。

今年度は初級にかぎり新たに埼玉会場が追加されましたので、埼玉会場での受験をよろしく願いいたします。

日 時	初級	講習 6月10日(日) 10:00～11:00 (初級のみ講習受講が検定の受験・合格に必須条件です) 検定 6月10日(日) 11:15～12:00
	中級	講習 5月19日(土) 10:00～18:00 検定 6月10日(日) 14:00～15:20
会 場	初級	埼玉(さいたま共済会館501・502)、北海道、福島、東京、静岡、和歌山、山口、宮崎
	中級	北海道、東京、静岡、大阪、福岡
検定料	初級	2,900円
	中級	①検定のみ 4,900円 ②検定+講習 9,900円
申込期間	3/12(月)～5/13(日)	
申込方法	ワークルール検定公式ウェブサイトの「受験申込ページ」 (http://workrule-kentei.jp/entry/index.php) から申し込み。クレジットカード決済もしくは指定コンビニエンスストアにて受験料支払い。	

～2017・秋の初級検定問題より～

問 労働条件の変更について、正しいものをひとつ選びなさい。

- ①労働条件の変更は、労働者と合意しなくても、使用者が常に一方的に行うことができる。
- ②在籍出向には、労働者の個別の同意が必要である。
- ③勤務地限定の合意がある場合、使用者は一方的に勤務地の変更を命ずることはできない。
- ④就業規則による労働条件の変更は、重要な労働条件の変更であれば、使用者が一方的に行うことができる。

こたえ ③



男女平等参画社会「標語」募集

連合は、地域・職場・労働組合における男女平等参画の重要性について、組織内の合意形成をはかり、男女平等推進への機運を高めるため、2004年より「6月」を「男女平等月間」と設定しています。

連合埼玉は、例年、男女平等参画推進への理解を深め、身近に感じ相互に考える機会となり得るよう連合の「男女平等月間(6月)」に限らず、「年間」を通じて男女参画を推進していく活動として、「標語」を募集し、表彰作品(最優秀賞、優秀賞、佳作)選考のうえ、表彰標語をHPやマンスリー掲載等あらゆる分野で活用しています。

是非とも、男女平等につながる身近な題材をもとにご応募ください。

(募集期間:4月23日(月)まで)

もうすぐ選挙

春日部市議会議員選挙

▶矢島 章好(やじま あきよし)56才(民進・現2・連合埼玉推薦3回目)
告示日:2018年4月8日(日) 投票日:2018年4月15日(日)

秩父市議会議員選挙

▶黒澤 秀之(くろさわ ひでゆき)47才(無・現1・連合埼玉推薦2回目)
告示日:2018年4月15日(日) 投票日:2018年4月22日(日)

久喜市議会議員選挙

▶川辺 美信(かわべ よしのぶ)53才(社民・現2・連合埼玉推薦3回目)
告示日:2018年4月15日(日) 投票日:2018年4月22日(日)

久喜市長選挙

▶田中 暁二(たなか けんじ)72才(無・現2・連合埼玉推薦3回目)
告示日:2018年4月15日(日) 投票日:2018年4月22日(日)

上里町長選挙

▶戸矢 隆光(とや たかみつ)65才(無・新・連合埼玉推薦初)
告示日:2018年4月17日(火) 投票日:2018年4月22日(日)

現在予定される4月の日程表です

4月	連合埼玉・事務局	行事等
1日 日		地協・産別・労協・福祉事業団体・県・上部・外部団体
2日 月		熊谷・深谷・寄居地域協議会「第2回幹事会」(18:15～・ネット21熊谷)
3日 火	埼玉シニア連合「第7回ウォーキング」(9:45～・大宮盆栽村～市民の森)	連合「重点政策討論集会」(13:00～・ラングウット)
4日 水		①連合「質の高い公共サービスを維持するために」シンポジウム(13:00～・ザ・グランド・ホール) ②朝霞・東入間地域協議会「第2回幹事会」(18:30～・日本梱包運輸倉庫労働組合)
5日 木		①埼玉県電力総連「躍進パーティー」(17:30～・大宮サンパレス) ②秩父地域協議会「第6回幹事会」
6日 金		連合「2018春季生活闘争4.6共闘推進集会」(13:30～・中央大学駿河台記念館)
7日 土		
8日 日		春日部市議会議員選挙告示日
9日 月		第31回連合関東ブロック・中央ろうきん協力会議(14:30～・中央労働金庫本店7階理事会議室)
10日 火	①第5回四役・執行委員会(10:00～・13:00～・ときわ会館) ②春闘4次行動 中小・地場組合解決促進・交渉状況アピール(18:00～・大宮駅東口)	
11日 水	春闘4次行動 中小・地場組合解決促進・交渉状況アピール(18:00～19:00・川越駅東口)	①川越・西入間地域協議会「第2回幹事会」(19:00～・東上パールビルテック) ②埼玉弁護士「新役員等就任披露パーティー」(18:00～・浦和ロイヤル(インズホテル))
12日 木		
13日 金	春闘4次行動 中小・地場組合解決促進・交渉状況アピール((18:00～19:00・南越谷駅東口)	連合「人権学習フィールドワーク」(13:00～・狭山市富士見集会所等)
14日 土		部落解放同盟埼玉県連合会「第66回定期大会」(13:30～・東松山市「総合会館」)
15日 日		①春日部市議会議員選挙投票日 ②秩父市議会議員選挙告示日 ③久喜市長選挙告示日 ④久喜市議会議員選挙告示日
16日 月	春闘4次行動 中小・地場組合解決促進・交渉状況アピール(18:00～19:00・熊谷駅南口)	
17日 火		①上里町長選挙告示日 ②連合「女性のための全国一斉労働相談ホットライン」事前学習会(13:30～・中央大学駿河台記念館) ③連合「第2回非正規労働センター構成組織・地方連合会合同担当者会議」(15:30～・連合会館) ④連合「第2回構成組織・地方連合会女性代表者会議」(15:30～・中央大学駿河台記念館)
18日 水	春闘4次行動 中小・地場組合解決促進・交渉状況アピール(川口駅東口)	①埼玉労協「地域労協代表者会議」(13:00～・全労済埼玉県本部) ②川越・西入間地域協議会「チャリティボウリング大会」(18:30～・新狭山グランドボウル)
19日 木		
20日 金	「女性のためのSTEP UPセミナー(初級編)」(10:00～・あけぼのビル3F会議室)	①中央労働金庫埼玉県本部「運営委員会」(15:00～・労金埼玉県本部) ②西部第四地域協議会「第3回幹事会」(18:30～)
21日 土		
22日 日		①本庄・児玉郡市地域協議会「地域メーデー」(10:00～12:00・本庄市役所南側駐車場) ②秩父地域協議会「地域メーデー」(9:00～12:00・秩父ミュージアムパーク) ③秩父市議会議員選挙投票日 ④久喜市長選挙投票日 ⑤上里町長選挙投票日 ⑥久喜市議会議員選挙投票日
23日 月		
24日 火	第2回組織委員会(9:30～・連合埼玉会議室)	川口・戸田・蕨地域協議会「幹事会」(18:30～・川口労働会館)
25日 水		
26日 木		
27日 金		さいたま市地域協議会「地域メーデー前夜祭」(18:15～・市民会館おみや小ホール)
28日 土	第89回埼玉県中央メーデー(鐘塚公園)	
29日 日		
30日 月		

Akebono Building

あけぼのビル

| 事務局長 |

佐藤 道明 |

◆2018春闘、最初のヤマ場を迎えて

3月14日(水)、2018春季生活闘争は最初のヤマ場を迎えた。今次春闘は、月例賃金の引き上げにこだわり、「底上げ・底支え」「格差是正」につながる賃上げの流れを継続させることを訴えてきた。

2月の要求提出以降、すべての組合が労使の社会的使命を果たすべく、厳しい交渉環境の中で賃金の引き上げを求め真摯な交渉を繰り返した結果、14日のヤマ場を含む第1先行組合の回答ゾーンである12～16日、多くの組合が5年連続となる月例賃金の改善原資を獲得した。

経営側は、個人消費の活性化をつうじた経済の自律的成長に向けた社会的な要請や期待については一定程度の理解を示しつつも、経済や事業の先行き不透明感、過去4年間の賃上げによる賃金水準の上昇などを理由に、賃上げに対しては極めて慎重な判断が必要との厳しい態度を示し、交渉は難航した。

しかし組合は、企業・産業の存続と成長のためには同じ職場で働くすべての「人への投資」が必要と、粘り強く交渉をおこなった結果、回答水準については、昨年水準を上回る基調にあり、このことは持続性についても担保した形で推移していると言える。構成組織・加盟組合をはじめ、関係各位の真摯な交渉と、回答を導き出されたことに、率直に敬意を表する。

◆連合「第1回答集計結果」

連合は3月16日(金)午前10時時点で取りまとめた第1回答集計結果を同日公表した。集計結果では、平均賃金方式で675組合(昨年同期比98組合減)が回答を引き出し、回答額は6,515円(昨年同期比245円増)、率は2.16%(昨年同期比0.10ポイント増)であった。

300人未満の中小労組では回答を引き出した組合は、平均賃金方式で353組合(昨年同期比52組合減)、回答額は5,770円(前年同期比631円増)、率は2.17%(昨年同期比0.11ポイント増)であり、2014春季生活闘争以来4年ぶりに率で全体を上回り、額では過去最高となった。

また、平均賃金方式で賃上げが明確に分かる428組合(昨年同期比1組合減)の賃上げ分は、額で2,219円(昨年同期比870円増)、率で0.77%(前年同期比0.34%増)であり、うち、中小労組については、174組合(昨年同期比11組合増)、賃上げ分は額で1,751円(昨年同期比

410円増)、率で0.65%(昨年同期比0.14%増)である。

非正規労働者の賃上げは、時給では81組合(昨年同期比37組合増)が回答を引き出し、賃上げ額は25.98円(昨年同期比2.33円増)、月給では31組合(昨年同期比13組合増)で賃上げ額は5,496円(昨年同期比137円増)となった。

今回の集計結果を見る限りでは、2016・2017春闘の上げ幅を上回っており、大手と中小を比べても遜色は無く、大手追随・大手準拠からの脱却、サプライチェーンの中で付加価値を適正配分していこうという考え方が、従来にも増して浸透がはかられていると言えるのではないだろうか。

◆中小、非正規、すべての働く者への波及を

3月14日の集中回答を受け、日本経済新聞社が主要企業を対象に緊急アンケートを実施し、90社から回答を得た。アンケートでは月給ベースで3%以上の賃上げと回答した企業は22.2%で、大手建設会社が3%賃上げするほか、電機や運輸大手が人材獲得を狙って実施すると回答している。大半の企業が3%に届かないものの、賃上げの流れは確実に強まっており、アンケートでは約7割の企業がベースアップを実施すると回答し、そのうち74.2%の企業が昨年と比較しベースアップを拡大した。

同アンケートでは賃上げ以外で交渉してきた制度等についても聞いている。最も交渉が多かったテーマは、ワークライフバランスを重視した「仕事と育児・介護の両立支援」である。昨年の交渉時と比べ、「勤務間インターバル制度の導入」や「シニア雇用制度の見直し」「在宅勤務の導入・拡大」への関心も高まっている。

「働き方改革」を巡る交渉では、労働時間の短縮や柔軟な働き方の導入などで前進がみられる。得られた成果は次のような制度等である。「年間の残業上限の削減」、「年間休日の2日増」、「年間所定労働時間の削減」、「資格取得費など自分磨きの費用補助」、「インターバル制度の導入」、「介護者への支援の充実化」、「介護や育児に使える休暇を1時間単位で取得可能」等。

今後は先行組合が勝ち取った回答内容を続く中堅・中小組合はもとより、未組織を含めたすべての働く者の賃金引き上げと恒常的な長時間労働の是正や職場全体の生産性向上につながる働き方の見直しを確実に波及させなければならない。

日本企業の99.7%、従業員数の70%を占める中小企業で働く仲間の処遇改善を欠いては、日本経済の成長はおぼつかない。サプライチェーン全体が生み出した付加価値が、生み出した労働者のもとへ適正に分配されなければ好循環は実現しない。春季生活闘争はこれからである。

2018.3.23